

食と農をつなぐ 教育フォーラム

伝えよう、命の大切さ



「食べる」とは命をい
ただくこと。
農業とは、その命を育むこと。そのよう
な食と農の大切さを子どもたちに伝え
る「食農教育」や「食育」が、今日とて
も重要になってきている。そこで、この
たび「食からみる命の大切さ」をテー
マに食と農をつなぐ教育を考えます。

基調講演講師の荒井 三津子さんのご紹介



荒井 三津子さんは札幌市在住の北海道文教大学客員教授・生活デザイナー。幼い頃から花に親しみ、国内外で花のデザインと料理を習得し、その後、大学で教鞭をとりながら、札幌、岩見沢、函館、東京、広島で花と料理、マナー、コミュニケーションなどの文化と歴史、技術を学び、生活デザイナーとしてテレビ番組やパーティー会場などの空間の「しつらい」や集いのコーディネーター、執筆、講演活動を精力的に行っています。

現在、北海道テレビ放送HTB「イチオシモーニング」と「イチオシ」でコメントーターとしてもご活躍中です。

平成26年 **3月26日** **水**
13:00~15:50

[会場] 北農ビル 19階 第2~4会議室
(札幌市中央区北4条西1丁目)

参加無料

[定員] 先着100名(定員になり次第締め切ります)

プログラム

基調講演 (60分)

- 「食べる仕掛け・食べる理由 -大地と海と私たち-」
北海道文教大学客員教授・生活デザイナー 荒井 三津子氏

事例紹介 (30分)

- 「農業で「心を育てる教育」～喜多方市小学校農業科の取り組み～」
喜多方市教育委員会学校教育課主査 渡部 通氏

パネルディスカッション (50分)

[テーマ]

食育をどのように子どもたちに対して伝えるかを観点に取組んできた色々な事例とその効果、教えるための必要なこと・基本的なことを参加者とともに考える。

[パネリスト]

- 北海道文教大学客員教授・生活デザイナー 荒井 三津子氏
- 喜多方市教育委員会学校教育課主査 渡部 通氏
- 北海道フットボールクラブ代表取締役社長 野々村 芳和

[コーディネーター]

- HBC北海道放送アナウンサー 佐々木 佑花氏

[申込方法] 下記「参加者応募フォーム」からお申し込みいただくか、必要事項(お名前(ふりがな)・郵便番号・住所・職業・連絡先電話番号)をご記入の上、下記問い合わせ先E-mail又はFAXでお申し込みください。(E-mailの場合は件名を「食と農のフォーラム申込」としてください。)

参加者応募フォーム

<https://www.hokkyodai.ac.jp/forum/form.php>

問い合わせ先

北海道教育大学 総務課広報・地域連携グループ
TEL.011-778-0210/FAX.011-778-0631
[E-mail] koho@j.hokkyodai.ac.jp

